

私たちは、食を通じて社会に貢献します。



SRS HOLDINGS

第56期 中間報告書

令和5年4月1日から令和5年9月30日まで

SRSグループを「人を大切にする会社」に



代表取締役 執行役員社長

重里 政彦

株主の皆様には、ますますご清栄のことと拝察申しあげます。
平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申しあげます。

当社グループは、「私たちは、食を通じて社会に貢献します。」というフィロソフィー(企業哲学)のもと、和食を中心としたレストランチェーンとして、創業以来一貫して「食」のビジネスを展開してきました。特に、この数年間は、新型コロナウイルスの影響で、生活者の様式がスマート化社会などのニューノーマル(新常态)に向けて大きく変化し、非接触型サービスやデジタル化などが急速に発展しました。また、「食」分野ではテイクアウトやデリバリーなどの「中食」分野が急成長しています。このような目まぐるしい変化のなかで「食の社会的インフラ」としての存在感をさらに高めていくことが、当社グループに課せられた使命であると考えています。

私は、社内で「企業としてどんな社会貢献ができるか」と言い続けています。社会への貢献度で分かりやすい指標は「ご来店いただくお客様の数」です。SRSグループの店舗に足を運んでくれるということは、おなかを満たす目的、楽しい時間を大事な人と過ごす目的を感じて選んでいただいているのです。

お客様の数を増やすためには顧客満足度(CS)を高めることが重要ですが、そのためには、従業員満足度(ES)を高めなければなりません。従業員を幸せにできなければ、お客様を幸せにすることはできないのです。そこで、当社グループでは7日間連続の長期休暇制度の取得推進や短時間正社員制度の拡充、多様な人材を育成するための幅広い研修の実施など、働きやすい環境を整え、ひとりでも多くの従業員が「SRSグループで働くこと」に幸せを感じてもらえるように取り組んでいます。

そして、私たちはこれからも多くのお客様に選ばれ、喜んでいただける商品やサービスの提供を通して持続的成長を目指してまいりますので、引き続き一層のご支援とご鞭撻を賜りますよう、お願い申しあげます。

フィロソフィー

私たちは、食を通じて社会に貢献します。

私たちは、人々が生きていく上で最も大切な「食」を事業の柱とし、潤いのある、楽しい食事の機会を提供することにより、豊かな暮らしを実現します。そして、地域になくってはならない企業として、適正な利益を確保しながら、社会の繁栄に役立つ様々な活動を推進していきます。

「自治体・事業者連携によるmottECO導入、普及推進事業」 令和5年度 食品ロス削減推進表彰 環境大臣賞を受賞

SRSホールディングス株式会社(大阪府大阪市)は、株式会社セブン&アイ・フードシステムズ(東京都千代田区)、ロイヤルホールディングス株式会社(福岡県福岡市)、日本ホテル株式会社(東京都豊島区)、株式会社京王プラザホテル(東京都新宿区)、株式会社アレフ(北海道札幌市)及び東京都杉並区(自治体)の7団体共同で推進している食品ロス削減の取り組み「自治体・事業者連携によるmottECO導入、普及推進事業」(以下「mottECO事業」)について、環境省と消費者庁が主催する「令和5年度 食品ロス削減推進表彰」の「環境大臣賞」を受賞しました。

「mottECO事業」は、上記7団体で構成する「mottECO普及コンソーシアム2023」により推進している食品ロス削減アクションで、外食時、お客様が料理を食べきれない場合、専用容器をお渡しし、ご自身の責任において、お持ち帰りいただくことで、「食べ残したものは自分の責任で持って帰る文化」の普及と啓発を図るものです。

この取り組みは、環境省の「令和5年度食品廃棄ゼロエリア創出モデル事業等」として令和5年5月30日に採択されています。

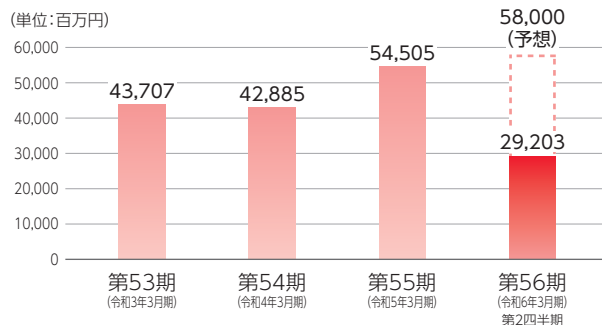
「令和5年度 食品ロス削減推進表彰」は、食品ロス削減の効果的かつ波及効果が期待できる優良な取り組みを実施した者を表彰することにより、国民運動として食品ロス削減の取り組みを推進していくことを目的として、実施されるものです。「波及効果・将来性」「貢献・成果」「具体性」「先進性」及び「継続性」の5項目について、有識者によって組織される審査委員会により厳正な審査を経て、令和5年10月30日に石川県金沢市で開催された第7回食品ロス削減全国大会において表彰されました。



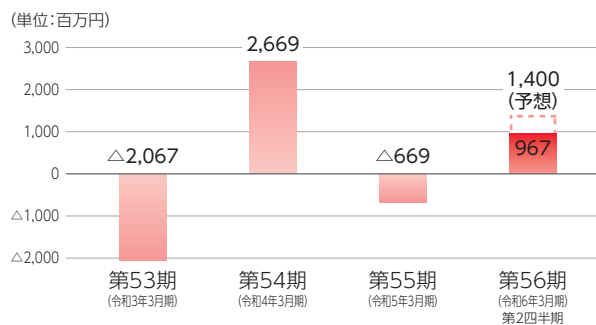
●詳細はこちらをご覧ください。⇒



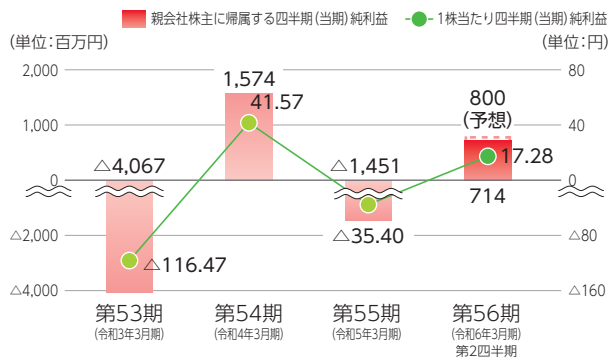
売上高



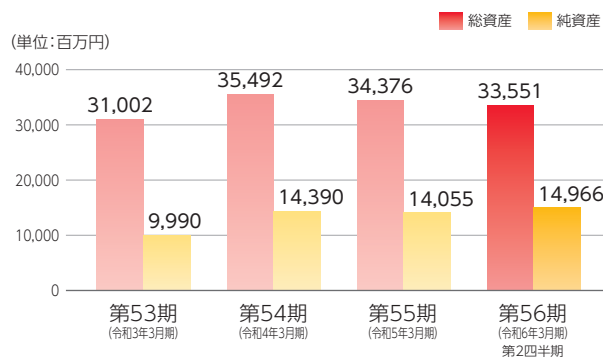
経常利益



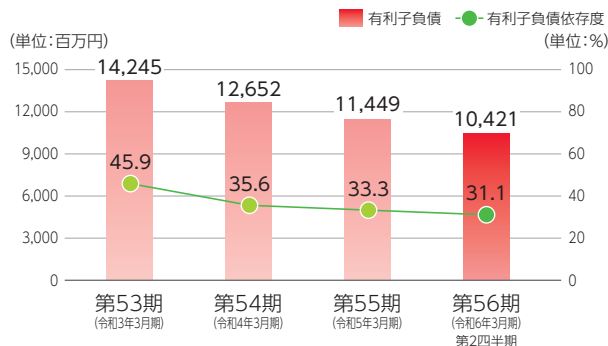
親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益 / 1株当たり四半期(当期)純利益



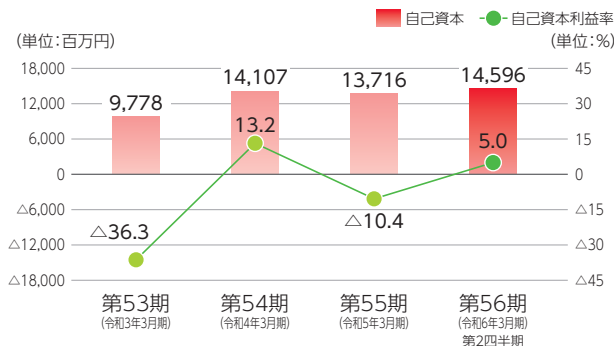
総資産 / 純資産



有利子負債 / 有利子負債依存度

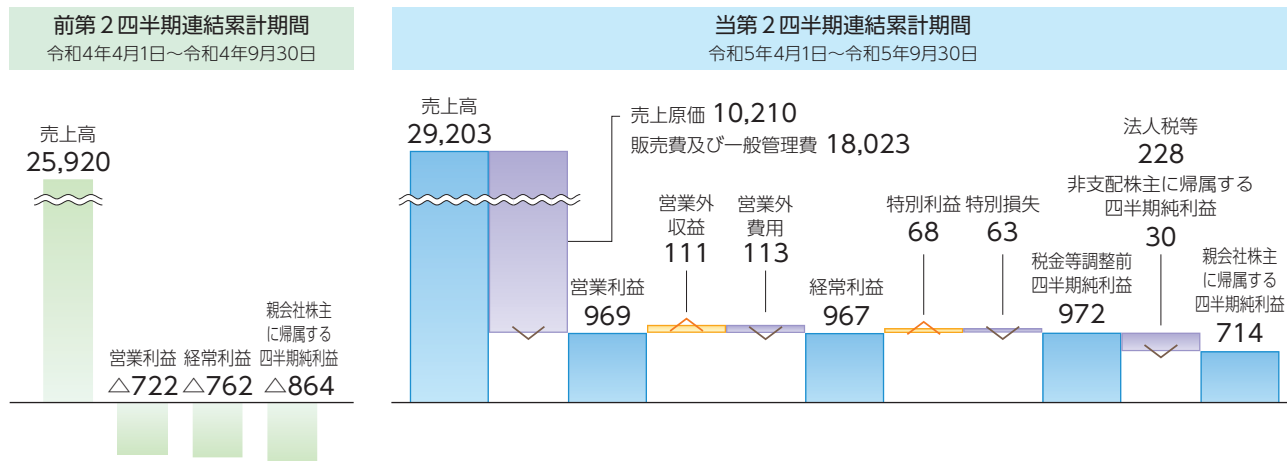


自己資本 / 自己資本利益率

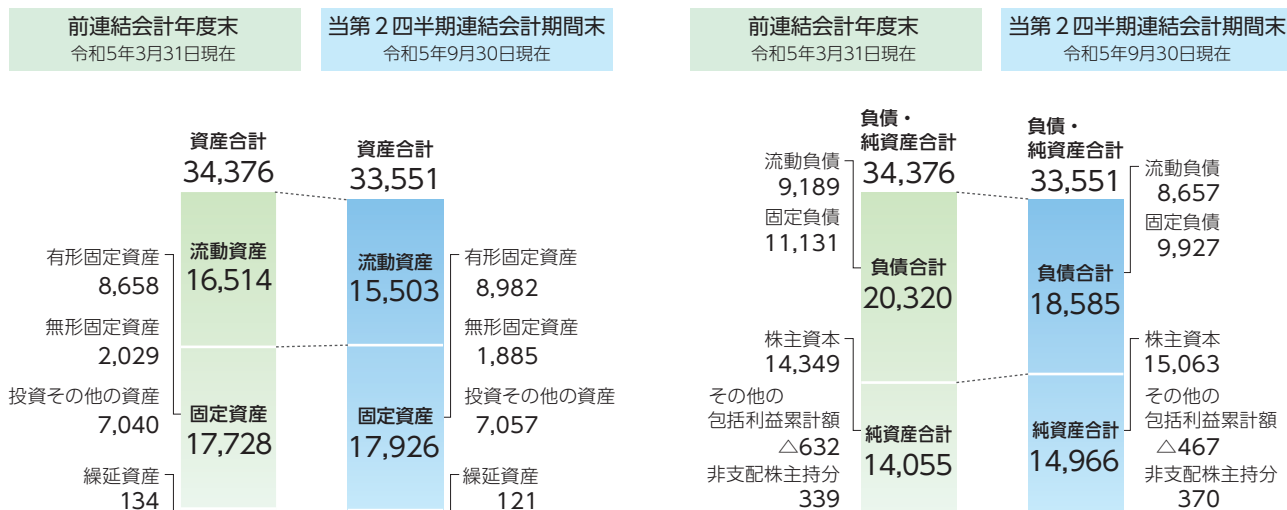


※(予想)は令和5年11月6日に開示しております「令和6年3月期第2四半期決算短信(日本基準)(連結)」によるものです。

四半期連結損益計算書(要約) (単位：百万円)



四半期連結貸借対照表(要約) (単位：百万円)



■ 株式の状況 (令和5年9月30日現在)

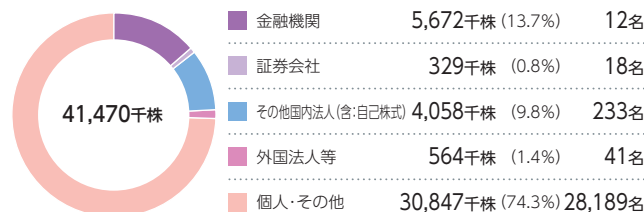
発行可能株式総数 100,000,000株
 発行済株式の総数 41,470,184株
 株主数 28,493名

大株主

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	2,783,300	6.7
エイチ・ツー・オーリテイリング株式会社	2,557,404	6.2
重 里 欣 孝	1,700,042	4.1
株式会社三菱UFJ銀行	1,199,750	2.9
株式会社日本カストディ銀行(信託口4)	861,900	2.1
重 里 百 合 子	769,708	1.9
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	671,000	1.6
麒麟麦酒株式会社	600,000	1.4
アサヒビール株式会社	300,000	0.7
BNP PARIBAS ARBITRAGE SNC	231,993	0.6

(注) 当社は、自己株式343株を保有しており、持株比率については、自己株式を控除して算出しております。

■ 所有者別株式の分布状況 (令和5年9月30日現在)



■ 会社情報 (令和5年9月30日現在)

商 号 SRSホールディングス株式会社

設 立 昭和26年4月
 (実質上の営業開始年月は昭和43年8月)

資 本 金 110億777百万円
 従業員数 単体 77名 パートタイマー 2名
 連結1,397名 パートタイマー13,795名
 ※単体数値はSRSホールディングス株式会社のもの。
 連結数値は重要な子会社を含む。

株式市場 東証プライム市場

主な事業内容 グループ会社の経営管理および関連業務等

事業所 本 社
 大阪市中央区安土町二丁目3番13号
 物流事務所
 大阪府茨木市丑寅一丁目1番88号

重要な子会社 サトフードサービス株式会社 「和食さと」他
 株式会社フーズネット 「にぎり長次郎」他
 株式会社家族亭 「家族亭」他
 M&Sフードサービス株式会社
 「定食屋宮本むなし、ひまわり」他
 株式会社NIS 「鶏笑」他
 サト・アーランドフードサービス株式会社 「かつや」他
 台湾上都餐飲股份有限公司 「和食さと」

■ 役員 (令和5年9月30日現在)

代表取締役執行役員社長 重 里 政 彦
 取締役会長 重 里 欣 孝
 取締役執行役員 池 田 訓
 社外取締役 片 山 幹 雄
 取締役(常勤監査等委員) 田 中 正 裕
 社外取締役(監査等委員) 宮 本 圭 子
 社外取締役(監査等委員) 川 井 一 男

SRSグループの取り組み

人材の育成に関する方針及び社内環境整備に関する方針

当社グループは経営理念のひとつに「DREAM パートナーと共に、夢の実現をめざします。」を掲げ、継続的な企業価値向上のための重点施策として、「多様性の推進」と「安心して働ける職場環境の整備」に取り組んで参りました。

「多様性の推進」においては、異なる経験・技能・属性を反映した多様な視点や価値観の存在が、持続的な成長を進めるために必要な要素の一つであると捉え、性別、国籍、障がいの有無などを問わない多様な人材を積極的に登用する施策を推進しております。具体的には、多様なライフスタイルに応じた勤務形態を選択できるように「短時間正社員制度」を導入し、それまでパートタイマーとして勤務していた従業員を正社員として登用し、女性の一層の活躍を推進しております。また、令和元年より外国人人材を新規学卒社員として採用するとともに、令和4年より特定技能1号資格による店舗営業職での外国人人材も採用を開始いたしました。

「安心して働ける職場環境の整備」においては、当社で働く社員が「より良い人生」を送れるよう環境を整えることが企業の重要な社会的責任であると考え、7日間連続の長期休暇制度の導入、傷病積立有休制度の導入、小学生の子を持つ従業員まで子の看護休暇や時間外労働の制限等の適用拡大、テレワーク勤務制度の導入など、労働環境の改善に努めております。

人材の育成に関する方針及び社内環境整備に関する方針に関する指標の内容

人的資本に関する重点施策である「多様性の推進」と「安心して働ける職場環境の整備」における指標は次のとおりです。

	令和3年3月期	令和4年3月期	令和5年3月期	中期目標
女性管理職比率	－	6.4%	7.2%	10%以上
男性労働者の育児休業取得率	－	15.8%	29.4%	30%以上
女性労働者の育児休業取得率	－	100.0%	100.0%	100%
新規学卒者の女性比率	34.5%	37.5%	54.5%	50%
新規学卒者の外国人比率	0.0%	3.1%	18.2%	20%
キャリア採用者の女性比率	18.5%	24.6%	47.3%	50%
キャリア採用者の外国人比率	0.0%	0.0%	18.3%	20%
年次有給休暇取得率	47.3%	52.4%	54.2%	50%以上
離職率	7.5%	8.8%	11.3%	10%未満

- (注) 1. 当社及び国内の連結子会社の正規雇用労働者を集計しております。
2. 管理職とは各社における課長以上の職位にあるものとして集計しております。
3. 新規学卒者は各事業年度において内定し、翌事業年度から新たに入社する社員を対象に集計しております。
4. 男性労働者の育児休業取得率については、社会保険未加入のパートタイマーの子の出生数を把握できないため、正規雇用労働者の育児休業等取得率のみを記載しております。
5. キャリア採用者には、短時間正社員採用者を含んで集計しております。
6. 「離職率＝当該事業年度の退職者数÷期初の在籍者×100%」として算出しております。

株主メモ

事業年度 4月1日～翌年3月31日
剰余金の配当 期末配当 3月31日
受領株主確定日 なお、中間配当を行う場合は9月30日
定時株主総会 毎年6月
株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行業部
〒541-8502

公告の方法 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号
TEL 0120-094-777 (通話料無料)
電子公告により行います (公告掲載URL
<https://srs-holdings.co.jp/>)。
ただし、電子公告によることができない事故、その他やむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載します。

(ご注意)

- 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関 (証券会社等) で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合わせください。株主名簿管理人 (三菱UFJ信託銀行) ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、下記特別口座の口座管理機関 (三菱UFJ信託銀行) にお問合わせください。

特別口座の
口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行業部
〒541-8502
大阪市中央区伏見町三丁目6番3号
TEL 0120-094-777 (通話料無料)

株主御優待券のご利用について

当社が発行しております株主御優待券は、サトフードサービス株式会社の「和食さと」「天丼・天ぷら本舗 さん天」「法善寺夫婦善哉」、株式会社フーズネットの「にぎり長次郎」「CHOJIRO」「宅配にぎり長次郎」、株式会社家家族亭の「家族亭」「得得うどん」「得得」「花弁庵」「三宝庵」「家族庵」「うどんの詩」「蕎麦」「うどんのう」「蕎麦」「とくとく」「海鮮丼家族庵」、M&Sフードサービス株式会社の「ひまわり」各店舗でご利用いただけます。

※令和5年9月30日時点の株主名簿に記載または記録されている、1,000株以上ご所有の株主様に12,000円 (消費税を含む) 相当額の株主御優待券を贈呈しております。

●詳細はこちらを
ご覧ください。⇒



令和5年2月 新たに株式会社NISが SRSグループ入り

●中期経営計画は
こちらをご覧ください。⇒



当社グループは、国民食、日常食として定着している唐揚げのテイクアウト事業に参入することで、中期経営計画の中核骨子に掲げている「中食需要の取り込み」や、経営ビジョンである「100年企業として必要不可欠な社会的インフラを目指す」を実現しながら、低価格帯のポートフォリオを強化して参ります。

※「鶏笑」では株主御優待券はご利用いただけません。



ホームページのご案内 <https://srs-holdings.co.jp/>

当社のホームページでは、株主・投資家の皆様に向けて、企業情報や財務情報について、情報開示を行っております。当社をよりご理解いただくためにも、ぜひアクセスしてください。

UD FONT

